

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	<u>一宮市家庭教育支援チーム</u> (呼称: 子育てネットワーク一宮) URL: https://www.city.ichinomiya.aichi.jp/kyouiku/shougaigakushuu/1046377/1047480.html
②活動拠点	市内 16ヶ所の公民館や庁舎
③活動範囲	一宮市内全域
④組織体制	<u>79 人</u> 子育てネットワーク 79 人
⑤活動開始年度	<u>平成 9 年度</u>
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 一宮市教育委員会 教育部 生涯学習課 日向 由佳 (TEL)0586-85-7074 (E-mail)gakushu@city.ichinomiya.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) L { <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容

【具体的な活動内容】

乳児・幼児を持つ親を対象に友達づくりを支援したり、悩みや不安を気軽に相談・話し合いをしたりする場所の提供をする等、親同士の心のつながりを持てるように配慮した以下のような活動を、年間を通して定期的に行っている。子育てに役立つ話や親子遊び、年中行事を通して季節を感じてもらおう等、親子で楽しめる要素を取り入れながら、事業の企画から運営までのすべてを行っている。

○「フレッシュママ交流会」

第1子の0歳児とその母親を対象に、初めての子育ての悩みを解消する場の提供と新しい友達づくりを支援する。母親の身近な存在として子育ての相談に乗ったり、親子でできる遊びについて教えたりする役割を子育てネットワークが担っている。自分の住んでいる地域から近い会場や都合のよい日程を選ぶことができるよう、市内に3つの会場を設け、各会場で毎月2回実施している。

○「0歳児ママのオンライン交流会」

0歳児とその母親を対象に、新型コロナウイルスの感染拡大で外出や対面での交流に抵抗がある方、交通手段がない等の理由で会場に出向くことが難しい方でも気軽に参加できるよう、Web会議アプリ「Zoom」を使用した交流会の実施を令和3年2月から開始した。母親の身近な存在として子育ての相談に乗ったり、親子でできる遊びについて教えたりする役割を子育てネットワークが担っている。隔月1回、実施している。

○「フレママひろば」

0・1歳児とその親を対象に、友達づくりや情報交換、親子遊び等を、子育てネットワークが企画し、コーディネートをしている。保護者が自宅から気軽に立ち寄れるように、身近にある公民館（一宮市内の11公民館）で毎月1回実施している。

○「ステップアップママひろば」

2歳以上の未就園児とその親を対象に、親子体操や製作活動といった子どもと一緒に楽しめ、ふれ合える事業を、毎月1回、2会場で実施している。また、親同士で子育てについての情報交換ができるような時間を設け、保護者に子育てについて考える機会を提供している。

○「びよびよらんど」

幼児とその親を対象に幅広い年齢の親子が交流することで、発達段階に応じた子育てに関する様々な情報交換や子育てに役立つヒントを学んだりする場を、毎月1回、2会場で提供している。

	<p>※ フレッシュママ交流会のみ事前申込が必要、それ以外は申込不要で当日参加が可能。しかし、現在はコロナ感染対策のため、すべて申込必要。</p>
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<p>核家族が増え、就園前の子どもを持つ保護者の孤立感や不安感を和らげるために、子育て経験のある身近なボランティアがサポートすることにより、保護者の育児に対する不安やストレスの軽減に役立っている。 全ての開催会場においてリピーター率が高く、乳児期から就園前までの切れ目のない支援が継続して届けられている。特に子育て世帯の多い地域では、口伝えで評判が広がり参加者が多い。</p>
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:) <input checked="" type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()</p>